

考えは地球規模で 行動は足元から / 6月は環境月間

知恵や工夫集めて 低炭素社会、高山から

地球は今、温暖化など多くの環境問題を抱えています。
私たちの毎日の暮らしの中で、地球にやさしいことを一人ひとりが考え、
無理をせずに、できることから始めましょう。
一人ひとりの小さな行動の積み重ねが、大きな改善につながります。

見つめ直して ライフスタイル

6月5日は「環境の日」です。この日は、1972年6月5日にストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。

国連では、日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法」（平成5年）で「環境の日」を定めています。そして、6月の1ヶ月間を「環境月間」として設定しています。

この環境月間を契機に、環境について考え行動しましょう。

増え続ける 温室効果ガス

私たちが生活する地球上の気温は平均で約15℃に保たれています。これは、大気中に二酸化炭素（CO₂）や水蒸気などの「温室効果ガス」があり、地表から放出される熱が宇宙空間に逃げるのを防いでいるからです。

もし、大気中に温室効果ガスが全くなかったら、地球上の気温は平均で約マイナス18℃となってしまうと言われていきます。温室効果ガスのおかげで、地球上は人間や動植物が生きていくためにちょうど良い気温に保たれているのです。



乗鞍山麓五色ヶ原の森

低炭素社会の 実現に向けて 高山市の主な取組み

ビックアップ①

あったかさホッコリ 森のエネルギ

ペレットストーブ購入助成など
市では、低炭素社会の実現を目指して、ペレットストーブや薪ストーブの購入、ペレット燃料の購入費用を助成しています。

補助金の種類

- ①ペレットストーブや薪ストーブの購入設置助成
 - ②ペレット燃料の購入助成
- 補助対象者** 市内に住所のある方、または町内会などで、次の要件を満たす方
- ①ストーブ補助金 自ら居住する住宅、または活動施設（当該団体の活動のために使用する施設）に暖房用として設置する場合
 - ②ペレット燃料補助金 ペレットストーブを自ら居住する住宅や団体などの活動施設に暖房用として設置している方で、指定事業者から購入する場合。ただし、当該補助金を3年度分受けていない方